

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
470010	XYY1470010			国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
		2	前期	情報文化学部情報文化学科	×	×	×
基本情報演習1	谷 賢太朗			情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	専門	選択	1年
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	専門	選択	1年
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	専門	選択	1年
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	専門	選択	1年
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×

#### 授業目的

経済産業省認定の「基本情報技術者試験」は、テクノロジ・マネジメント・ストラテジの3分野に関する基礎的な知識・技能を問う試験であり、情報を専攻する学生にとって、学習の進捗を測る一つのツールであるといえます。

本授業では、これらの分野のうち、テクノロジ分野の範疇である「ハードウェア」、「ソフトウェア」、「システム開発」、「ネットワーク」、「情報セキュリティ」、「データベース」、およびマネジメント分野の範疇である「プロジェクトマネジメント」「サービスマネジメント」とストラテジ分野の範疇である「システム戦略」「経営戦略」「企業と法務」に関する知識習得と理解を目的とします。

#### 各回毎の授業内容

##### 第1回

- 【授】・受講ガイダンス
  - ・情報の基礎理論①(2進数、基数変換、論理演算、誤差等)

【前・後】授業内容の確認・復習

##### 第2回

- 【授】・情報の基礎理論②(論理回路等)

【前・後】授業内容の確認・復習

##### 第3回

- 【授】・データ構造とアルゴリズム①(リスト構造等)

【前・後】授業内容の確認・復習

##### 第4回

- 【授】・データ構造とアルゴリズム②(ソート等)

【前・後】授業内容の確認・復習

##### 第5回

- 【授】・ハードウェア(CPU、メモリ補助記憶装置等)

【前・後】授業内容の確認・復習

##### 第6回

- 【授】・ソフトウェア①(オペレーティングシステム、ジョブ管理等)

【前・後】授業内容の確認・復習

##### 第7回

- 【授】・ソフトウェア②(プログラミング言語等)

- ・システムの構成と方式①(クライアントサーバーシステム等)

【前・後】授業内容の確認・復習

##### 第8回

- 【授】・システムの構成と方式②(高信頼化技術、稼働率等)

- ・システム開発技術と監査①(システム開発手法等)

【前・後】授業内容の確認・復習

##### 第9回

- 【授】・システム開発技術と監査②(モジュール分割、オブジェクト指向等)

【前・後】授業内容の確認・復習

##### 第10回

- 【授】・システム開発技術と監査③(プロジェクト管理、システム監査)

- ・ネットワーク技術①(OSI基本参照モデル等)

【前・後】授業内容の確認・復習

##### 第11回

- 【授】・ネットワーク技術②(IPアドレス、誤り制御等)

【前・後】授業内容の確認・復習

##### 第12回

- 【授】・データベース技術(関係データベース、正規化等)

【前・後】授業内容の確認・復習

##### 第13回

- 【授】・情報セキュリティ(コンピューターウイルス、暗号化方式等)

【前・後】授業内容の確認・復習

##### 第14回

- 【授】・情報化と経営①(経営戦略マネジメント等)

【前・後】授業内容の確認・復習

##### 第15回

- 【授】・情報化と経営②(線形計画法等)

【前・後】授業内容の確認・復習

##### 第16回

- 【授】・期末試験

【前・後】特になし

#### 成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

毎回の出席を基本とし、成績は授業での演習課題と期末試験により評価します。

#### 教科書参考書

- ・平成28年度 イメージ&クレバー方式でよくわかる 栢木先生の基本情報技術者教室 (栢木 厚, 技術評論社)
- ・講師が用意するプリント

#### 受講に当たっての留意事項

- ・本スケジュールは目安であり、受講者の理解度によっては履修内容の進み具合が前後する可能性があります。
- ・「基本情報技術者試験」の過去問題は ipa の Web ページから入手でき、予習復習に有用です。

#### 学習到達目標

基本情報試験午前問題で、合格点である6割以上の正解率を確保できる。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習